

# 農業ひろさき

2024年12月1日（第226号）  
（令和6年12月1日）



弘前市ホームページ  
農業情報はこちらから

編集と発行：弘前市農業委員会  
弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104

## 令和6年度 りんご整枝せん定競技会 ～参加者募集～

農業委員会では、農業後継者りんご整枝せん定競技会を開催します。  
せん定技術の向上と、参加者同士の交流を図る本競技会に、意欲のある後継者の皆さんの参加をお待ちしています。



前回の様子

- ◆日時 令和7年1月22日（水） 午前9時～午後3時
- ◆日程及び内容

時間（予定）	内容
～ 8:45	集合・受付
9:00～ 9:10	開会式・説明
9:10～ 9:50	模範樹せん定
10:00～11:30	競技会 実技 (昼食)
12:30～13:30	競技会 筆記
13:30～14:30	講習・実演「無煙炭化器を活用したせん定枝の炭化について」 (市農林部りんご課)
14:30～15:00	講評・表彰式・閉会式

- ◆会場 弘前市りんご公園（市内清水富田）
- ◆参加資格 弘前市内に居住、または市内の園地を耕作する、りんご栽培経験3年以上の方（農業法人に勤務している方を含む、年齢不問）
- ◆募集人数 30人
- ◆競技内容 りんご樹（丸葉台）の整枝せん定に関する実技と筆記試験を実施し、その合計点を3人1組の団体の部と個人の部に分けて競います。
- ◆表彰 団体の部1位～3位及び個人の部の1位～3位

- ◆参加料 無料
- ◆用意する物 整枝せん定作業に必要な用具一式（はしごを含む）
- ◆応募方法 参加申込書を提出してください。（下記二次元コードまたは農業委員会事務局で入手できます）※市内各地区から幅広く参加者を募るため、同一団体からの参加は2組までとさせていただきます。
- ◆その他 ・過去の筆記試験の問題と解答は、下記二次元コードからもご覧いただけます。  
・午前実施する模範樹せん定や実技の様子は見学できます。（希望する方は、事前に農業委員会事務局へご連絡ください。）
- ◆申込締切 12月20日（金）  
※募集人数に達した時点で締め切ります。
- 問い合わせ・申込先 農業委員会事務局総務係（市役所前川本館3階） ☎40-7104  
Mail : nougyou@city.hirosaki.lg.jp



## 高杉小学校3年生りんご収穫体験

10月21日、高杉小学校3年生児童8人が、学校近くの園地にてりんごの収穫体験を行いました。

このりんご栽培学習は、人工授粉から収穫までを行うことで農作業の大変さや収穫の喜びを学ぶため、地区の生産者やJAの支援のもと、毎年3年生が体験しています。

今回収穫したふじは児童が描いた絵入りりんごで、シールを剥がすときれいに浮き出る絵柄に歓声を上げていました。作業では家の手伝いでりんごもぎを経験している児童が、うまくできない児童に「つるの部分に親指を当てて取る」とコツを教える場面もあり、最後には全員が手際よく収穫できるようになりました。

作業後には先生やJAの職員からりんごが販売される価格や後継者不足についての説明があり、児童は真剣な表情で聞いていました。



収穫体験の様子

# 地域ぐるみで取り組もう！<sup>かく</sup> 交信攪乱剤コンフューザーRの設置について

モモンクイガが台湾の輸入検査で発見された場合、りんごの輸出が止められ、国内のりんごの価格が下落し、生産者の所得に大きな影響を与える危険性があることから、県では、令和6年のりんご防除暦に交信攪乱剤「コンフューザーR」を採用しました。

県の実験によると、コンフューザーRを設置した園地では、モモンクイガなどの対象害虫による被害がほとんど認められず、防除効果が高いとされております。

また、コンフューザーRの使用を継続すると、対象害虫の密度が減り、高温年での農薬の追加散布が不要となるほか、使用する農薬の削減が可能になっていくことから、積極的に設置し、地域一丸となって取り組んでいきましょう！

### <設置した人の声>

「これまで毎年、少なからずモモンクイガやハマキムシ類が見られたが、今年は皆無だった」

「コンフューザーRを設置したことで、より強い安心感を得ることができた」

「慣れてくるとそれほど時間をかけず、スムーズに設置できる」

「きっかけは、『近隣に迷惑はかけられない』という思い」

「台湾への輸出が停止された場合、りんごの価格に大きく反映されるという強い危機感をもってほしい」

### ■問い合わせ先

りんご課生産振興係（市役所前川本館3階）

☎40-7105

### ◎詳細はこちら

農ナビ青森（二次元コード）



コンフューザーRを木に取り付けた様子

## 農業者年金加入推進の優良事例発表

10月17日に新潟県新潟市で開催された農業者年金加入推進特別研修会にて、弘前市農業委員会の田村眞裕美農業委員が農業者年金加入推進の事例発表をしました。

これは、昨年度の加入実績で当市が新規加入者数などの3部門で全国1位となったことから、新潟県農業会議等の依頼を受けて参加したものです。

参加者約100名を前に田村委員は、地域における農業委員及び農地利用最適化推進委員によるPRのための戸別訪問や広報活動の工夫などを紹介し、「地道な活動の積み重ねが、今回の結果につながった」と述べました。



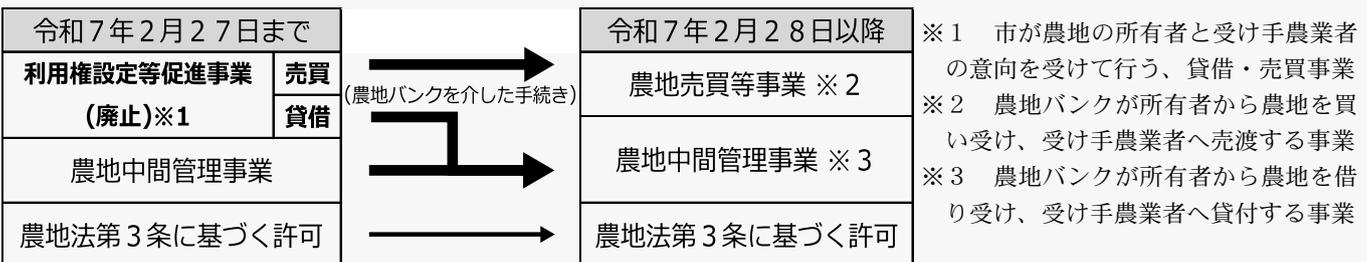
事例発表を行う田村委員

## 農地の貸借・売買制度が変わります

農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、これまで市が行ってきた利用権設定等促進事業による農地の貸借・売買制度が令和7年3月で廃止となります。

これにより、令和7年2月28日以降における貸借・売買の申請は、農地中間管理機構（農地バンク）を介した事業、または農地法に基づく許可申請のいずれかによる手続きとなります。

なお、現在契約中の内容については利用権設定期間の満了日まで有効ですので、手続きの必要はありません。



詳しくは下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 農業委員会事務局農地利用促進係（市役所前川本館3階） ☎40-7104

農業者年金くお問い合わせは農業委員会事務局もしくはお近くの農協で！

# 2025年農林業センサスにご協力ください!

令和7年2月1日を基準日として、「2025年農林業センサス」を実施します。農林業を営む世帯や法人等が対象になりますので、調査員が訪問した際にはご協力をお願いします。



- ◆調査目的 日本の農林業について、農林産物の生産状況や、就業者の人数・年齢構成などの実態を明らかにすること。
- ◆調査対象 一定規模以上の農林産物の生産、又は委託を受けて農林業作業を行う世帯や会社等の組織
- ◆調査方法 12月下旬から、県知事が任命した調査員が、対象となる個人、組織、法人を訪問し、調査票の配布・収集を行います。オンラインでの回答も可能です。  
※調査内容は、統計以外の目的に使用することや個々の回答を外に出すことは一切ありませんので、安心してご記入ください。
- ◆かたり調査に注意 調査員は必ず調査員証を携帯していますので、不審な場合は調査員証の提示を求めてください。
- 問い合わせ先  
広聴広報課統計係(市役所前川本館2階) ☎40-7016

# ひろさきりんご収穫祭開催

11月2日、3日、りんご公園でりんご収穫祭が開催されました。市内約10店舗のアップルパイを購入できるアップルパイ大集合などのイベントが多くの方の人気を集めたほか、ステージでは、りんごにちなんだ〇×クイズ、市内の保育園児や高校生、大学生などによるダンスパフォーマンスが行われ、来場した多くの方を楽しませていました。



ステージパフォーマンスの様子

しっかり積み立て、がっちりサポート  
安心で豊かな老後を

## 近年続く異常気象に備えて 【りんご共済】令和7年産加入申込み受付中!

加入プラン	総合短縮方式
補償期間	発芽期から収穫期までの災害に対応(冬期間の災害を除く)
対象となる災害	自然災害(水害含む)、鳥獣害など
対象となる被害割合	早生・中生・晩生種毎に3割を超える被害から共済金が支払われます。
農家負担額(ふじの場合)	1箱およそ79円(料率改定前) ※掛金率は個人別危険段階を採用していますので、農家負担額は多少変動することがあります。
補償額(ふじの場合)	1箱2,870円 ※品種によって異なります。

★加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

- ◆果樹共済の申込締切 令和7年3月25日(火)
- 問い合わせ先 青森県農業共済組合ひろさき支所  
果樹課 ☎28-5700

## 自然災害に備えて 森林保険に加入しましょう!

所有する森林が自然災害によって被災した際に、その損害を補償する森林保険をご存じですか。山火事や台風、集中豪雨はもちろん、大雪や凍害による森林の損害も補償します。

気候変動の影響により激化する自然災害に備えて、森林保険への加入をぜひご検討ください。

※詳しくは、森林保険センターのホームページをご覧ください。(二次元コード)



- 問い合わせ先 弘前地方森林組合 ☎28-3305  
森林保険センター ☎044-382-3523  
農村整備課林務係(市役所前川本館3階) ☎40-2015

## 農福学連携セミナーを開催します

農業の労働力不足の解消と障がい者等の就労機会の創出等が期待される「農福学連携」について紹介するセミナーを開催します。

- ◆日時 1月10日(金)  
午後1時30分~午後3時30分
- ◆場所 岩木文化センター「あそべる」(賀田一丁目)
- ◆参加料 無料
- ◆対象者 農業者、福祉関係者、学校関係者など計100人(先着順)
- ◆内容  
【第1部】①弘前市における農福学連携の成果発表  
②農福連携の事例紹介  
【第2部】①農福学連携ディスカッション
- ◆申込期限 1月8日(水)まで
- 問い合わせ・申込先  
農政課地域経営係(市役所前川本館3階)  
☎40-7102 FAX32-3432  
Eメール nousei@city.hirosaki.lg.jp

## 収入保険に新規加入する方の 保険料を補助します!

自然災害や市場価格低下など、あらゆる要因による収入減少に対応する収入保険制度の加入を促進するため、新たに加入する方の保険料(掛捨て部分)の一部を補助します。

※令和7年産の加入申請締切の受付は12月末日まで

- ◆補助対象経費及び補助金の額  
保険料(掛捨て部分)の50%
- ◆補助要件などの詳細は二次元コードから
- 問い合わせ先 農政課地域経営係  
(市役所前川本館3階) ☎40-7102



# 新規就農者冬期農業基礎講座について

中南地域県民局地域農林水産部では、新規就農者等を対象として、安定した農業経営を早期に確立するために必要な基礎知識の習得を目的とした講座を開催します。

- ◆開催日時及び内容 右表のとおり
- ◆参集範囲 新規就農者、農業研修者、就農希望者、4Hクラブ員等
- ◆募集人数 各回とも15名程度
- ◆申込期限 1回目 12月12日(木)  
2回目以降 1月16日(木)

### ■問い合わせ・申込先

中南地域県民局 地域農林水産部  
農業普及振興室 地域第2班  
☎33-4821

回	期日	内 容	場 所	
1	令和6年12月23日(月) 10:00~15:30	【簿記編】 ○簿記帳簿の基礎、農業簿記ソフトを活用した記帳方法 講師 農業普及振興室職員 ※電卓、パソコン持参	弘前合同庁舎本館3階 地域農林水産部大会議室	
	12月24日(火) 10:00~15:30			
2	令和7年1月21日(火) 10:00~12:00	【野菜編:ミニトマト・ピーマン】 ○栽培のポイントと病害虫防除の基礎 講師 農業普及振興室職員		
3	1月22日(水) 13:00~14:00	【土づくり編】 ○土づくりの基礎 講師 農業普及振興室職員		
4	1月22日(水) 14:10~15:00	【先輩農家との交流会】 ○先輩農家との交流・情報交換 講師 2名 予定		弘前合同庁舎別館3階 A B会議室
5	2月4日(火) 10:00~15:00	【果樹編:りんご、もも、ぶどう】 ○栽培のポイントと病害虫防除の基礎 講師 農業普及振興室職員		
6	2月中旬※ 13:30~15:30	【りんご剪定編】 ○りんご剪定の考え方と実習 講師 名誉農業経営士 成田毅氏	工藤友敬氏園地(東奥義塾高入り口)※	

\*日程等が確定しましたら希望者に連絡します。



## 令和6年度がん検診実施について

### 【がん検診初回精密検査費助成事業について】

市のがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん)を受診した結果、「要精密検査」と診断され、精密検査を受診した人に受診費用の一部を助成します。対象の方には個別に通知いたします。

### 【受診機会の拡大について】

市が実施している胃内視鏡・子宮・乳がん検診について、前年度に受診しなかった人も受診できるようになりました。対象の方には「受診資格者証明書」を送付しております。

■問い合わせ先 健康増進課成人保健・がん対策係(弘前総合保健センター1階) ☎37-3750

検診名	対象年齢	料 金
胃がんエックス線検診	40歳以上	1,500円(市国保加入者は750円)
胃がん内視鏡検診	50~69歳まで(2年に1回)	3,000円(市国保加入者は1,500円)
	70~74歳まで(2年に1回)	1,400円(市国保加入者は700円)
	75歳以上の方(2年に1回)	700円(※65~74歳の後期高齢者医療制度加入者を含む)
<b>胃がん内視鏡検診の注意事項</b> …今年度対象となる方には、個別通知を発送しております。対象の方は、胃がん内視鏡検診と胃がんエックス線検診を両方受けることはできませんので、胃がん内視鏡検診を希望する人は、胃がんエックス線検診を受けないようご注意ください。		
大腸がん検診	40歳以上	500円(国保加入者は250円)
肺がん・結核検診	40歳以上	400円(市国保加入者は200円) ※結核健診は65歳以上の方のみ受診できます。(無料)
子宮がん検診(女性)	20歳以上(2年に1回)	700円(国保加入者は350円)
乳がん検診(女性)	40歳以上(2年に1回)	700円(国保加入者は350円)

## 今年も健診を実施しています!

国民健康保険に加入している40歳以上の人に国保特定健診、国保人間ドック・脳ドックを、後期高齢者医療制度に加入している人には後期高齢者の健診、歯科健診を実施しています。健診の目的は、体の異常の「早期発見・早期治療」です。自覚症状がないまま進行する病気もありますので、毎年健診を受けてご自分の健康状態を確認しましょう。健診の際は、マスクの着用や手指の消毒など、感染症予防対策にご協力くださいますようお願いいたします。

健 診 名	対 象	料 金	実 施 期 間
国保特定健診・後期高齢者の健診	国民健康保険に加入している40歳以上の人、または後期高齢者医療制度に加入している人	無 料 (健診には、約1万2千円の費用がかかりますが、受診券を使用することで年度内1回に限り、無料で受診できます。)	令和7年3月15日まで
国保人間ドック	国民健康保険に加入している40歳以上の人	4,250円(年度内1回。国保特定健診が含まれ、同時受診となります。また、検診内容や年齢により自己負担額が増減することがあります。)	令和7年3月15日まで
国保脳ドック		5,000円(年度内1回。国保特定健診または国保人間ドックとは別に受診できます。)	令和7年3月31日まで
後期高齢者の歯科健診	後期高齢者医療制度に加入している人	無 料 (年度内1回。受診券はありませんので、被保険者証等、資格の確認ができるものをお持ちください。)	令和7年3月31日まで

■問い合わせ先 【国保特定健診、国保人間ドック・国保脳ドック】国保年金課国保健康事業係 ☎35-1116  
【後期高齢者の健診・歯科健診】国保年金課後期高齢者医療係 ☎40-7046